

2024年1月11日

各 位

会 社 名 カルナバイオサイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉野 公一郎
(コード番号：4572)
問合せ先 取締役経営管理本部長 山本 詠美
(TEL：078-302-7075)

当社が創製したSTINGアンタゴニストに係る米国における特許査定のお知らせ

当社の研究開発により創出されたSTINGアンタゴニストの特許出願（発明の名称：NOVEL 1, 2-DIAMINOBENZIMIDAZOLE DERIVATIVE、出願番号：17/870303）に関し、米国特許商標庁より特許査定を受けましたのでお知らせいたします。

STING(Stimulator of Interferon Genes)シグナル経路は自然免疫において中心的な役割を担っています。STING経路の過剰なシグナル伝達は、全身性エリトマトーデスやリウマチなどの自己免疫疾患やインターフェロン過剰産生が特徴である希少遺伝子疾患のインターフェロン異常症など、アンメット・メディカル・ニーズが高い疾患の要因として知られていることから、STING経路を阻害する薬剤（STINGアンタゴニスト）は画期的な治療薬として期待されています。また近年の研究で、がん細胞内でSTINGシグナルが活性化されていることも報告されていることから、STINGアンタゴニストは新たながん治療薬としても注目されています。

当社は、知的財産戦略において重要な特許取得に引き続き積極的に取り組んでまいります。

以 上